

科目名 Course Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
実習指導ゼミナール Practicum in Fieldwork of Social work		2年	通年	別途、時間割参照
単位数	授業の形態	授業の性格		履修上の制限
2単位	演習	選択	(日本大学文理学部社会福祉学科編入希望者は必修)	日本大学文理学部社会福祉学科編入希望者のみ履修することができる
当該科目の理解を促すために受講しておくことが望まれる科目				
社会福祉士受験資格指定科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
社会福祉士受験資格指定科目				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
大熊 信成 / 中島 佳子 / 吉田 志保 / 日本大学文理学部社会福祉学科各教員		福祉棟 日本大学文理学部	各教員から説明します	授業中に指示します
授業の概要				
講義・施設見学・領域別研究を通して、ソーシャルワーク実習を行うためのソーシャルワークの価値・知識・技術を学ぶ。				
授業の目標				
(1) ソーシャルワークの価値を学び、説明できるようにする。 (2) ソーシャルワークの知識を学び、説明できるようにする。 (3) ソーシャルワークの技術を学び、説明できるようにする。 (4) 領域別の専門知識を学び、その共通性と違いを理解できるようにする。 (5) 施設見学を通して、実習生としての心構えを学び、体系化できるようにする。				
授業の方法				
講義・グループディスカッション・事例検討				
学習の成果 (学習成果)				
実習分野と施設・事業者・機関・団体・地域社会について体系的に学び理解することができ、実習に向けて、専門職および社会人としてのふるまいを身につけることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス (全体) /ガイダンス(ゼミ) 1			
第2回目	ガイダンス (全体) /ガイダンス(ゼミ) 2			
第3回目	ガイダンス (全体) /ガイダンス(ゼミ) 3			
第4回目	事前学習指導 1			
第5回目	事前学習指導 2			
第6回目	事前学習指導 3			
第7回目	事前学習指導 4			
第8回目	事前学習指導 5			
第9回目	事前学習指導 6			
第10回目	事前学習指導 7			
第11回目	事前学習指導 8			
第12回目	事前学習指導 9			

第13回目	事前学習指導 1 0	
第14回目	振り返り 1 (レポート)	
第15回目	振り返り 2 (レポート)	
第16回目	ガイダンス 1	
第17回目	ガイダンス 2	
第18回目	ガイダンス 3	
第19回目	領域別研究 1	
第20回目	領域別研究 2	
第21回目	領域別研究 3	
第22回目	領域別研究 4	
第23回目	領域別研究 5	
第24回目	領域別研究 6	
第25回目	領域別研究 7	
第26回目	領域別研究 8	
第27回目	領域別研究 9	
第28回目	領域別研究 1 0	
第29回目	領域別研究 1 1	
第30回目	領域別研究 1 2	
事前・事後学習	ITや図書館を活用して、授業で不明であった点は必ず次回授業までに調べておくこと。また、科目担当者や担任に質問に行くこと。常に分析をする視点を持つこと。	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	50%	以下の視点で評価する。教科書等の準備をして授業に臨んでいる。演習に意欲的に参加している。他者の発表を聴いたり意見や感想を述べ学び合うことができている。
レポート	50%	課題及び授業内で実施するミニレポートで評価する。 S評価の基準：提出期限、指定の様式を守り、誤字脱字がない。講義やワークの意味を捉えて内容がまとめられていること。
調査報告書		
小テスト		
試験		
発表内容 (態度含む)		
その他		
教科書と参考図書		
教科書は使用しない。		
履修上の留意点・ルール		
●実務経験:大熊 (職種:社会福祉士 (児童指導員・生活指導員、障害児・者に係わる業務) 職歴:通算6年) ●実務経験:吉田 (職種:社会福祉士 (生活相談員)、介護支援専門員 (ケアマネジメント) 職歴:通算4年1ヶ月) 日本大学文理学部社会福祉学科への編入希望学生は必ず履修すること。 日本大学への来校は1回から2回を予定している。		